

平成 25 年度
愛知県の県全体財務諸表
及び連結財務諸表の概要

平成 25 年度愛知県の県全体財務諸表及び連結財務諸表の概要

本県では、平成25年度から、企業会計的手法を採り入れた複式簿記・発生主義に基づく新公会計制度を導入しておりますが、平成25年度決算に係る県全体及び連結ベースの財務諸表を作成しましたので、公表します。

1. 財務諸表の種類

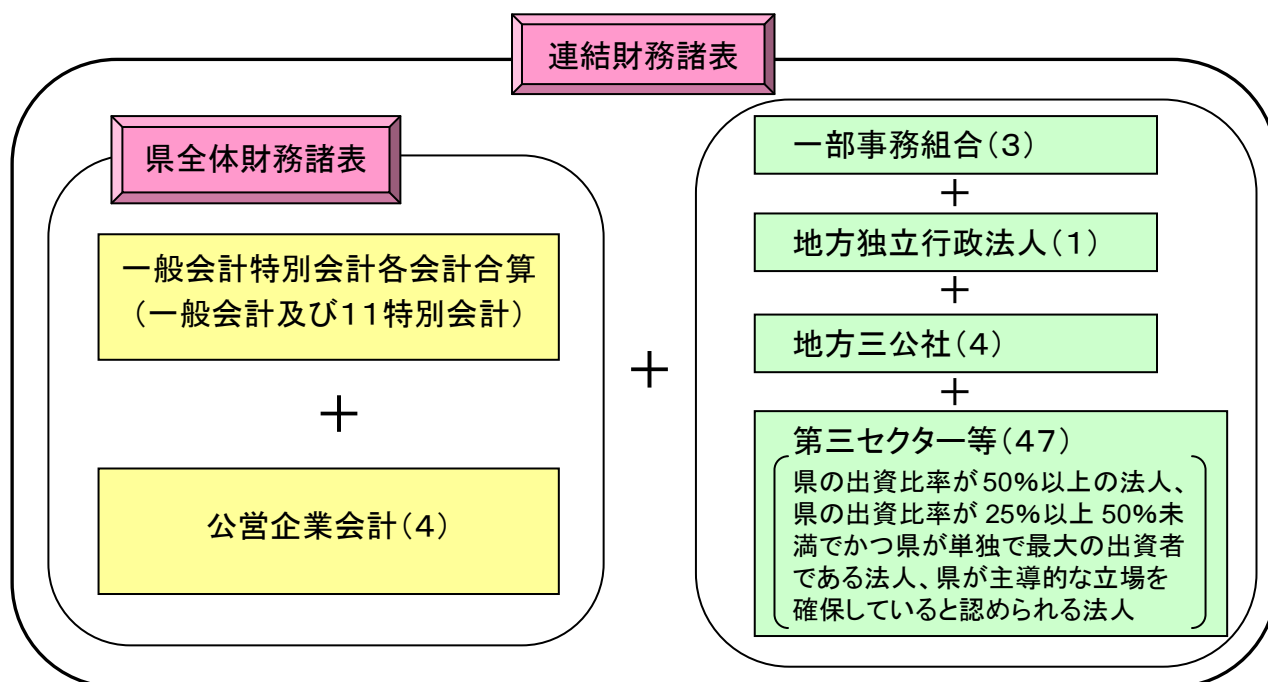
(1) 県全体財務諸表

新公会計制度に基づき作成した一般会計特別会計各会計合算の財務諸表に、公営企業会計を合わせて作成しています。

(2) 連結財務諸表

県と連携協力して行政サービスを実施している関係団体を含めた県の資産及び負債等の全体像を表示するため、県全体財務諸表に一部事務組合、地方独立行政法人、地方三公社及び第三セクター等の会計を連結して作成しています。

◇ 財務諸表の対象範囲



1. 県全体の財務諸表

○ 対象範囲

一般会計特別会計各会計合算に、4つの公営企業会計(県立病院事業会計、水道事業会計、工業用水道事業会計、用地造成事業会計)を合わせて作成しています。

(1) 県全体の貸借対照表

資産の総額は9兆4,097億円、負債の総額は6兆7,172億円、純資産は2兆6,924億円となっており、資産総額に対する負債の割合は、71.4%となっています。

公営企業会計においては、資産に対する負債の割合が比較的低い、水道事業などのインフラ資産を有する会計が含まれていることから、県全体の資産に対する負債の割合は、一般会計特別会計各会計合算の73.6%と比べて低くなっています。

(単位:億円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,970	流動負債	3,517
現金預金	544	一年以内償還予定地方債	2,737
未収金	413	一年以内償還予定長期借入金	-
基金	725	短期借入金	-
短期貸付金	165	未払金	308
有価証券	119	還付未済金	6
販売用不動産	2,017	一年以内支払予定リース債務	-
貸倒引当金	△27	賞与引当金	429
その他流動資産	13	その他引当金	-
固定資産	90,127	その他流動負債	37
事業用資産	21,030	固定負債	63,655
インフラ資産	58,027	地方債	54,249
物品	257	長期借入金	-
投資その他の資産	10,813	長期未払金	2,593
投資及び出資金	3,256	リース債務	-
投資損失引当金	△10	退職手当等引当金	5,915
破産更生債権等	58	損失補償等引当金	484
基金	5,802	その他引当金	8
長期貸付金	1,704	その他固定負債	405
その他債権等	57	負債の部合計	67,172
貸倒引当金	△56	純資産の部	
		純資産	26,924
資産の部合計	94,097	純資産の部合計	26,924
		負債及び純資産の部合計	94,097

※貸倒引当金には、未収金又は貸付金のうち将来回収不能が見込まれる金額を計上しています。

○県民一人当たりの県全体の貸借対照表

県民一人当たりの資産は126万円、負債は90万円、資産から負債を差し引いた純資産は36万円となっています。

資産 126万円	負債 90万円
	純資産 36万円

人口: 7,478,606人
(26年1月1日現在の住民基本台帳人口)

(2) 県全体の行政コスト計算書

通常の行政サービスによる収益である経常収益の総額は1兆7,318億円、その提供に要したコストである経常費用の総額は1兆8,145億円となっています。

また、固定資産の売却益などの特別な事情や臨時に発生する収益である特別収益は43億円、特別費用は84億円となっています。

県全体の当期の収支差額は△868億円であり、公営企業会計においては、当期収支差額が85億円のプラスとなっていることから、一般会計特別会計各会計合算の△953億円と比較して、その分損失額が減少しています。

(単位：億円)

科目	金額
経常収益	17,318
地方税	9,983
地方消費税清算金	1,452
地方譲与税・交付金	1,944
分担金及び負担金	204
使用料及び手数料	369
受取補助金等	2,341
事業収益	692
繰入金	-
受取利息及び配当金	18
その他経常収益	316
経常費用	18,145
県税清算金及び交付金	2,656
給与関係費	5,889
物件費	1,216
修繕費	157
社会保障給付費	193
補助金等	4,679
繰出金	-
減価償却費	1,905
引当金繰入額等	551
支払利息及び手数料	867
その他経常費用	32
経常損益	△ 827
特別収益	43
特別費用	84
特別損益	△ 42
当期収支差額	△ 868

○県民一人当たりの県全体の行政コスト計算書

県民一人当たりの経常収益は23万2千円、経常費用は24万3千円となっています。

(3) 県全体のキャッシュ・フロー計算書

地方税や給与関係費などの行政サービス活動の現金収支差額は 461 億円、貸付金の支出や回収元金収入などの投資活動の現金収支差額は△1,862 億円、地方債の発行や償還などの財務活動の現金収支差額は 1,157 億円となっており、その合計である当期現金預金増減額は△244 億円となっています。

(単位:億円)

科目	金額	科目	金額
行政サービス活動		投資活動	
行政収入	17,358	投資活動収入	3,479
地方税	9,989	固定資産売却収入	31
地方消費税清算金	1,452	基金取崩収入	1,131
地方譲与税・交付金	1,944	投資及び出資金回収収入	220
分担金及び負担金	203	貸付金回収元金収入	2,059
使用料及び手数料	369	その他投資活動収入	38
補助金等	2,341	投資活動支出	5,341
事業収益	717	固定資産取得支出	1,342
利息及び配当金	18	基金積立金支出	1,676
その他行政収入	327	投資及び出資金支出	354
行政支出	16,756	貸付金支出	1,915
県税清算金及び交付金	2,656	その他投資活動支出	52
給与関係費	6,923	投資活動収支差額	△ 1,862
物件費	1,255	財務活動	
修繕費	158	財務活動収入	6,891
社会保障給付費	193	地方債等発行収入	6,885
補助金等	4,684	借入金収入	-
繰出金	-	その他財務活動収入	6
利息及び手数料支出	867	財務活動支出	5,734
その他行政支出	19	地方債償還金支出	5,417
特別収入	3	借入金返済支出	-
特別支出	144	その他財務活動支出	317
行政サービス活動収支差額	461	財務活動収支差額	1,157
		当期現金預金増減額	△ 244
		期首現金預金残高	788
		期末現金預金残高	544

貸借対照表の
現金預金と一致

(4) 県全体の純資産変動計算書

純資産合計の当期首残高が 2 兆 7,793 億円、当期中の変動として剰余金が 868 億円の減となったことにより、当期末残高は 2 兆 6,924 億円となっています。

(単位:億円)

	開始残高相当	剰余金	出資の受入	評価差額金		その他	純資産合計
				有価証券 評価差額金	立竹木 評価差額金		
当期首残高	27,790	-	-	3	-	-	27,793
当期変動額	-	△ 868	-	△ 0	-	-	△ 868
当期末残高	27,790	△ 868	-	3	-	-	26,924

行政コスト計算書の
当期収支差額と一致

2. 連結財務諸表

○ 対象範囲

県全体財務諸表に、一部事務組合、地方独立行政法人、地方三公社及び第三セクター等の会計を合わせて作成しています。

(1) 連結貸借対照表

資産の総額は10兆8,284億円、固定負債及び流動負債をあわせた負債の総額は7兆4,970億円、純資産は3兆3,314億円で、資産総額に対する負債の割合は69.2%となっています。

なお、本県の連結対象団体には、愛知県道路公社など資産の規模に対して負債の割合が低い団体が含まれていることから、県全体の71.4%と比べて資産総額に対する負債の割合は低くなっています。

(単位: 億円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	5,043	流動負債	4,998
現金預金	950	一年以内償還予定地方債	2,795
未収金	523	一年以内償還予定長期借入金	1,012
基金	740	短期借入金	182
短期貸付金	104	未払金	485
有価証券	219	還付未済金	6
販売用不動産	2,478	一年以内支払予定リース債務	5
貸倒引当金	△28	賞与引当金	442
その他流動資産	57	その他引当金	7
固定資産	103,242	その他流動負債	65
事業用資産	22,808	固定負債	69,972
インフラ資産	71,644	地方債	54,572
物品	316	長期借入金	5,423
投資その他の資産	8,474	長期未払金	2,633
投資及び出資金	655	リース債務	22
投資損失引当金	-	退職手当等引当金	6,048
破産更生債権等	16	損失補償等引当金	173
基金	6,432	その他引当金	39
長期貸付金	1,138	その他固定負債	1,061
その他債権等	237	負債の部合計	74,970
貸倒引当金	△5	純資産の部	
		純資産	33,314
		純資産の部合計	33,314
資産の部合計	108,284	負債及び純資産の部合計	108,284

※貸倒引当金には、未収金又は貸付金のうち将来回収不能が見込まれる金額を計上しています。

【資産の部】

資産の規模は、一般会計特別会計各会計合算と県全体との比較では 1.10 倍、一般会計特別会計各会計合算と連結ベースとの比較では 1.27 倍となっています。

なお、固定資産のうち投資その他の資産が、一般会計特別会計各会計合算に対して県全体では 0.78 倍、連結ベースでは 0.61 倍と小さくなっているのは、一般会計特別会計各会計合算の投資及び出資金や長期貸付金の多くが公営企業会計及び連結法人に対するものであり、これらの連結内部の取引について相殺消去を行っているためです。

【負債の部】

地方債及び借入金の残高は、固定負債と流動負債を合わせて 6 兆 3,984 億円であり、負債総額の 85.3%を占めています。

また、負債の規模は、一般会計特別会計各会計合算と県全体との比較では 1.07 倍、一般会計特別会計各会計合算と連結ベースとの比較では 1.19 倍となっています。

【純資産の部】

資産と負債の差額である純資産の規模は、一般会計特別会計各会計合算と県全体との比較では 1.19 倍、一般会計特別会計各会計合算と連結ベースとの比較では 1.48 倍となっています。

単位：億円

区分	一般会計特別 会計合算 A	県全体 B	連結 C	B/A	C/A
資産	85,373	94,097	108,284	110.2%	126.8%
うち投資その他の資産	13,802	10,813	8,474	78.3%	61.4%
負債	62,824	67,172	74,970	106.9%	119.3%
うち地方債・借入金	54,639	56,986	63,984	104.3%	117.1%
(地方債・借入金/負債)	87.0%	84.8%	85.3%	-	-
純資産	22,549	26,924	33,314	119.4%	147.7%
純資産比率	26.4%	28.6%	30.8%	-	-

○県民一人当たりの連結貸借対照表

県民一人当たりの資産は 145 万円、負債は 100 万、資産から負債を差し引いた純資産は 45 万円となっています。

資産 145万円	負債 100万円
	純資産 45万円

人口：7,478,606 人
(26年1月1日現在の住民基本台帳人口)

(2) 連結行政コスト計算書

通常の行政サービスによる収益である経常収益の総額は1兆8,775億円、その提供に要したコストである経常費用の総額は1兆9,315億円となっています。

また、固定資産の売却益などの特別な事情や臨時に発生する収益である特別収益は51億円、特別費用は67億円となっています。

当期の収支差額は△557億円であり、連結対象となる地方三公社や第三セクター等の収支差額が311億円のプラスとなっていることから、県全体の△868億円と比較して、その分損失額が減少しています。

(単位：億円)

科目	金額
経常収益	18,775
地方税	9,983
地方消費税清算金	1,452
地方譲与税・交付金	1,944
分担金及び負担金	240
使用料及び手数料	414
受取補助金等	2,364
事業収益	2,015
繰入金	-
受取利息及び配当金	28
その他経常収益	336
経常費用	19,315
県税清算金及び交付金	2,656
給与関係費	6,158
物件費	1,552
修繕費	268
社会保障給付費	193
補助金等	4,650
繰出金	-
減価償却費	2,081
引当金繰入額等	618
支払利息及び手数料	940
その他経常費用	198
経常損益	△ 540
特別収益	51
特別費用	67
特別損益	△ 16
当期収支差額	△ 557

○ 県民一人当たりの連結行政コスト計算書

県民一人当たりの経常収益は25万1千円、経常費用は25万8千円となっています。

(3) 連結キャッシュ・フロー計算書

地方税や給与関係費などの行政サービス活動の現金収支差額は1,159億円、貸付金の支出や回収元金収入などの投資活動の現金収支差額は△2,013億円、地方債の発行や償還などの財務活動の現金収支差額は590億円となっており、その合計である当期現金預金増減額は△264億円となっています。

(単位:億円)

科目	金額	科目	金額
行政サービス活動		投資活動	
行政収入	18,984	投資活動収入	3,831
地方税	9,989	固定資産売却収入	32
地方消費税清算金	1,452	基金取崩収入	1,172
地方譲与税・交付金	1,944	投資及び出資金回収収入	576
分担金及び負担金	240	貸付金回収元金収入	1,993
使用料及び手数料	404	その他投資活動収入	58
補助金等	2,374	投資活動支出	5,844
事業収益	2,120	固定資産取得支出	1,396
利息及び配当金	29	基金積立金支出	1,710
その他行政収入	434	投資及び出資金支出	774
行政支出	17,824	貸付金支出	1,906
県税清算金及び交付金	2,662	その他投資活動支出	58
給与関係費	7,212	投資活動収支差額	△ 2,013
物件費	1,571	財務活動	
修繕費	240	財務活動収入	7,454
社会保障給付費	193	地方債等発行収入	6,906
補助金等	4,637	借入金収入	512
繰出金	-	その他財務活動収入	35
利息及び手数料支出	942	財務活動支出	6,864
その他行政支出	366	地方債償還金支出	5,482
特別収入	4	借入金返済支出	1,039
特別支出	5	その他財務活動支出	342
行政サービス活動収支差額	1,159	財務活動収支差額	590

当期現金預金増減額	△ 264
期首現金預金残高	1,208
連結範囲変更に伴う差額	5
期末現金預金残高	950

貸借対照表の
現金預金と一致

(4) 連結純資産変動計算書

純資産合計の当期首残高が3兆3,868億円、当期中の変動として剰余金が557億円の減となったこと等により、当期末残高は3兆3,314億円となっています。

(単位:億円)

	開始残高相当	剰余金	出資の受入	評価差額金		その他	純資産合計
				有価証券 評価差額金	立竹木 評価差額金		
当期首残高	33,864	-	-	3	-	-	33,868
当期変動額	-	△ 557	6	8	-	△ 11	△ 553
当期末残高	33,864	△ 557	6	12	-	△ 11	33,314

行政コスト計算書の
当期収支差額と一致

(注) 財務諸表の作成にあたっては、各項目とも表示単位未満を原則四捨五入して表示しているため、内訳と合計が一致しない場合があります。
また、数字を表す欄において、「-」は金額が存在しないもの、「0」は四捨五入した結果、表示単位に満たなかったものを表します。

県全体財務諸表及び連結財務諸表の詳細については、愛知県ホームページ
(総務部財政課 <http://www.pref.aichi.jp/0000060273.html>) をご覧ください。



ボク、宝くじのイメージキャラクター「クーちゃん」です。

愛知県で発売された宝くじの収益金は、身近な公共事業等に役立っています。

平成 25 年度県全体財務諸表及び連結財務
諸表の概要

愛知県総務部財政課

名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 2 号

電話 (052) 954-6045 (タ`ヤルイン)

Home Page <http://www.pref.aichi.jp/>

(平成 26 年 12 月)